


**平成30年3月期  
第2四半期決算説明会**

 **大阪製鐵株式会社**

**平成29年11月22日**

# 本日の内容

- I . 平成30年3月期 第2四半期決算実績
- II . 平成30年3月期 年度決算見通し
- III . トピックス
- IV . 質疑応答

代表取締役社長 岩崎正樹

# I . 平成30年3月期 第2四半期決算実績

1. 連結損益状況
2. 連結経常損益分析(対前年同期増減)
3. 製品市況およびスクラップ市況推移
- 4-(1). 連結比較貸借対照表(資産の部)
- 4-(2). 連結比較貸借対照表(負債および純資産の部)
5. キャッシュフロー
6. 主な財務指標

# 1. 連結損益状況

対前年同期増減

(単位:百万円)

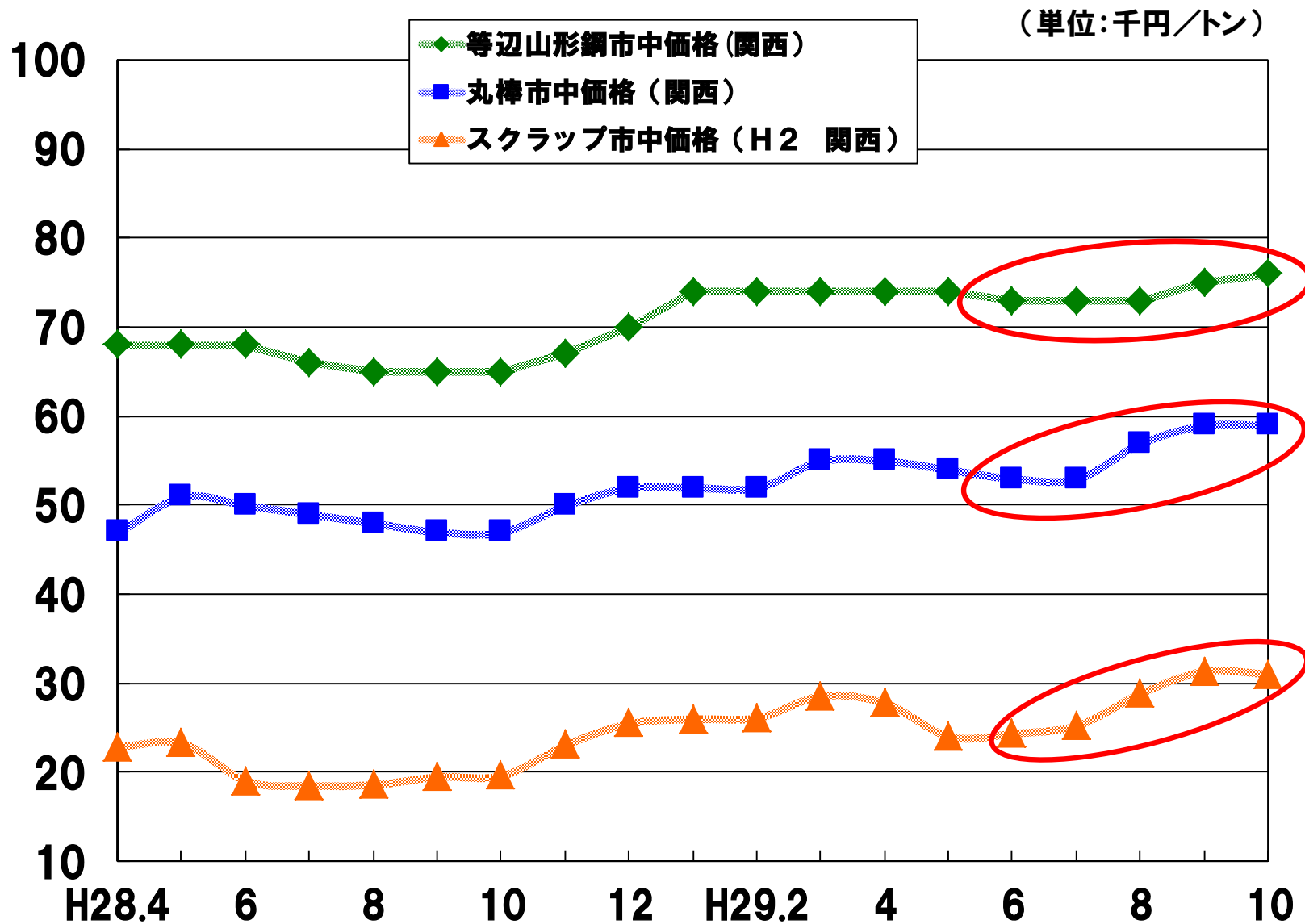
	H28年度 上期実績	H29年度 上期実績	増減
売上高	27,470	35,709	+8,239
営業利益	2,626	3,408	+781
経常利益	2,631	3,380	+748
特別損失	* △1,287	-	+1,287
当期純利益	859	2,162	+1,303
売上高経常利益率	9.6%	9.5%	△0.1%

\* 熊本地震による災害損失

## 2. 連結経常損益分析(対前年同期増減)

<b>(1) 販売価格改善</b>	<b>+32 億円</b>
<b>(2) スクラップ価格上昇</b> (+7.2千円/トン上昇)	<b>△36 億円</b>
<b>(3) エネルギー・購入品価格等上昇</b>	<b>△7 億円</b>
<b>(4) 生産・出荷量の増加</b>	<b>+13 億円</b>
<b>(5) コスト改善</b>	<b>+1 億円</b>
<b>(6) 払出差額(在庫影響)等</b>	<b>+4 億円</b>
<b>損益差異</b>	<b>+7 億円</b>

### 3. 製品市況およびスクラップ市況推移



# 4-(1). 連結比較貸借対照表

## ●資産の部

(単位:百万円)

科 目	平成29年3月末	平成29年9月末	増 減
<b>流 動 資 産</b>	<b>102,096</b>	<b>109,183</b>	<b>+7,087</b>
現金同等物	58,938	58,444	△493
受手・売掛・未収入金	20,868	25,695	+4,826
棚卸資産	11,590	14,292	+2,702
関係会社短期貸付金	10,000	10,000	-
そ の 他	698	751	+52
<b>固 定 資 産</b>	<b>68,106</b>	<b>71,878</b>	<b>+3,772</b>
有形固定資産	65,511	68,826	+3,315
無形固定資産	44	275	+230
投資有価証券	1,833	2,123	+290
そ の 他	716	652	△64
<b>資 産 合 計</b>	<b>170,203</b>	<b>181,062</b>	<b>+10,859</b>

# 4-(2). 連結比較貸借対照表

## ●負債および純資産の部

(単位:百万円)

科 目	平成29年3月末	平成29年9月末	増 減
買 掛 ・ 支 手	7,300	9,651	+2,351
短 期 借 入 金	-	2,800	+2,800
長 期 借 入 金	9,223	13,073	+3,850
未 払 金	5,583	4,931	△652
そ の 他	6,650	7,956	+1,306
<b>負債(流動+固定)合計</b>	<b>28,756</b>	<b>38,412</b>	<b>+9,656</b>
資 本 金	8,769	8,769	-
資 本 剰 余 金	10,904	10,904	-
利 益 剰 余 金	122,340	123,821	+1,481
自 己 株 式	△4,534	△4,535	△0
<b>株 主 資 本 合 計</b>	<b>137,479</b>	<b>138,960</b>	<b>+1,481</b>
その他の包括利益累計額	859	830	△28
非 支 配 株 主 持 分	3,107	2,858	△248
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>141,446</b>	<b>142,649</b>	<b>+1,203</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>170,203</b>	<b>181,062</b>	<b>+10,859</b>



## 5. キャッシュフロー

(単位:百万円)

税金等調整前当期純利益	3,380
減価償却費	1,870
売上債権・仕入債務・未収入金の増減	△2,494
棚卸資産の増加	△2,733
法人税等の支払い	△760
その他	673
<b>営業活動によるキャッシュフロー</b>	<b>△63</b>
固定資産の取得による支出	△6,770
その他	26
<b>投資活動によるキャッシュフロー</b>	<b>△6,744</b>
短期借入金の増減	2,822
長期借入金の増減	4,229
配当金の支払	△681
非支配株主への配当金の支払	△20
<b>財務活動によるキャッシュフロー</b>	<b>6,350</b>
<b>現金同等物に係る換算差額</b>	<b>△36</b>
<b>現金及び現金同等物増加 (58,938→58,444)</b>	<b>△493</b>

## 6. 主な財務指標

	H28/9E	H29/3E	H29/9E	製造業平均 H27Fy	鉄鋼業界平均 H27Fy
自己資本比率 (期末休日影響除き)	86.0%	81.3%	77.2% (78.4%)	46.4%	41.8%
1株当たり純資産	3,490円	3,554円	3,592円		
当社株価 PBR	1,828円 0.52	2,013円 0.57	2,552円 0.71		
総資産経常利益率 (ROA) (期末休日影響除き)	3.3%	3.6%	3.8% (3.9%)	5.3%	2.6%
<売上高経常利益率> [ 単 独 ]	<9.6%> [10.6%]	<9.5%> [10.0%]	<9.5%> [13.8%]	<5.9%>	<3.2%>
<総資産回転率>	<0.35回>	<0.38回>	<0.41回>	<0.90回>	<0.82回>

## **Ⅱ . 平成30年3月期 年度決算見通し**

- 1. 年度連結損益見通し**
- 2. 年度連結経常損益見通し分析**
- 3. 配当金推移と方針**
- 4. 設備投資について**

# 1. 年度連結損益見通し 対前年度増減

(単位:百万円)

	H28年度実績	H29年度見通し	増 減
<b>売上高</b>	<b>62,135</b>	<b>80,000</b>	<b>+17,864</b>
<b>営業利益</b>	<b>5,955</b>	<b>7,000</b>	<b>+1,044</b>
<b>経常利益</b>	<b>5,931</b>	<b>7,000</b>	<b>+1,068</b>
<b>特別損失</b>	* <b>△1,640</b>	<b>-</b>	<b>+1,640</b>
<b>当期純利益</b>	<b>2,769</b>	<b>4,700</b>	<b>+1,930</b>

\* 熊本地震による災害損失

## 2. 年度連結経常損益見通し分析 対前年度増減 対前年度経常利益 + 11億円

(1) 販売価格上昇	+ 77億円
(2) スクラップ価格上昇	△ 70億円
(3) エネルギー・購入品価格等上昇	△ 15億円
(4) 生産・出荷量の増加	+ 14億円
(5) コスト改善等	+ 5億円

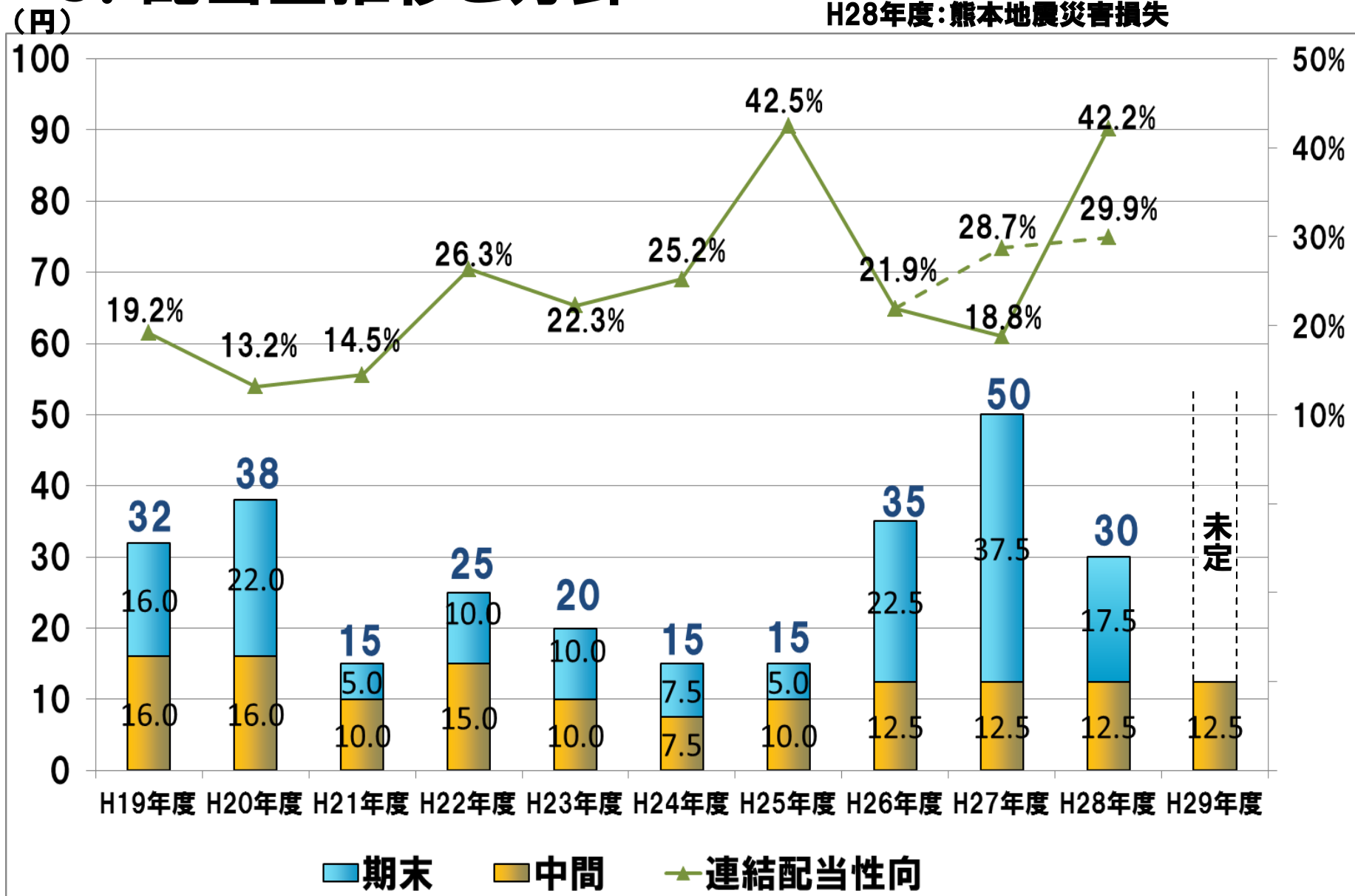
損益差異 + 11億円

(うち、東京鋼鉄とのシナジー効果\*) (+4億円+α)

\*生産最適化、諸元改善、調達等

# 3. 配当金推移と方針

配当性向の点線は特殊要因除き  
 H27年度:負ののれん発生益(東京鋼鐵)  
 H28年度:熊本地震災害損失



# 終了

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、説明会の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。